

海老名秋田県人会 会報



第19号
令和5年
10月14日
発行

会員99名
(9/31現在)

海老名
秋田県人会
046-231-0072

水害にも熱射にも

負けねえで



海老名秋田県人会
副会長 佐藤 文雄

実りの秋を迎えました。会員の皆様には益々あんべえよぐ、まめで達者のことと思います。

新型コロナウイルス感染症拡大のため、総会は2年続けて中止となっておりましたが、今年4月12日(水)第12回総会がザ・ウイングス海老名で開催され、54名の方が参加されました。主要議題は特に異議なく、出席者の拍手を以って終了しました。

懇親会では市長をはじめ、来賓の方のご挨拶を頂き、大変ありがとうございました。

余興ではマジックも披露され大いに盛り上がりました。来年も、コロナに負けずに総会が開催されることを祈念したいと思いません。

秋田では7月に入り局地的な線状降水帯による豪雨があり、何十年に一度という大変な雨量になったようです。土砂災害や河川の氾濫、浸水などの被害で気落ちされた方が多いようで心が痛みます。



一方海老名市では、この夏7月から8月にかけて猛暑に見舞われ30度を超える真夏日が過去最多の17日も続きました。時には36度以上にもなり、熱中症で亡くなる方が出るなど暗いニュースがありました。

半面、秋田では明るいニュースもありました。今年も小中学校全国学力テストで各科目とも上位に入ったとのことで喜んでいきます。私事で恐縮ですが、

平日頃畑仕事に精を出し、時にはカラオケを楽しんでいます。そして秋の「なべっこ遠足」で会員の皆様とキラタンポを類張るのを楽しみにしています。



秋田県人会の活動

①「新入会員募集活動」

かねてより市の「広報えびな」にて会員の入会募集をしているにもかかわらず、最近では会員数が減少傾向でしたが、今年は増えてきました。これからも様々な機会を捉えて募集活動を行います。

②「日帰りバス旅行」

七瀬 信五

4年ぶりとなる「海老名秋田県人会バス旅行・さくらんぼ狩り」が6月13日(火)に実施され、妻と友人夫婦4人で参加しました。海老名市役所を7時30分に出発し、予定通り9時過ぎに富士山世界遺産の一つである「忍野八海」に着きました。清流とはこのことか!と思えるきれいな川の流れと、のどかな景色の中、参加された皆さんも思い思いに散策され、大変癒やされました。その後、富士山世界遺産センターに行き、25の構成遺産からなる世界遺産富士山の魅力を映像や展示パネルで見たりし、ふれることが出来ました。

昼食は、河口湖畔・山澄園で山梨の郷土料理に舌鼓。とても美味しかった!その後、桔梗信玄餅テーマパークで買い物↓シャトー勝沼ワイナリーで試飲・買い物。そして今回の旅行のメイン、やまさんフルーツ農園で40分間食べ放題のさくらんぼ狩りをしました。

見渡す限りにさくらんぼが実り、どれから食べようかと迷うくらいでしたが、皆さん頑張って取り、大いに食べていました。青空の下でのさくらんぼ狩り、楽しかったです。



帰りのバスの中では、恒例の「ビンゴゲーム大会」で大盛り上がりとなり、あつという間に海老名に着きました。また、農協観光の名ガイドさんの名調子もあり、とても楽しい車中でした。盛り沢山のバス旅行に大満足。「来年もバス旅行参加したいなあ」と思いながら、帰路に着きました。



③今年の「なべっこ遠足」 きりたんぽ会

中止続きで随分お待たせしましたが、この会報が発行される10月14日(土)に、4年ぶりの「なべっこ遠足」が海老名運動公園の野外炉で実施されます。是非おかわりして食べたい香り高く歯触りよいセリも入った美味しいキラタンポ。心を込めてお作りします!人気で、すぐに売り切れてしまうのではないかと心配になるくらいです。

役員一同、あとはお天気に恵まれるようにと祈るばかりです。どうか無事に開催できますように!

